

令和3年1月10日  
四国地方整備局 防災室・道路部  
西日本高速道路株式会社  
本州四国連絡高速道路株式会社  
高松地方气象台

## 大雪に関する緊急発表

～引き続き、大雪の際はご協力をお願いいたします～

- 令和3年1月11日（月）夜から12日（火）にかけて、四国の山地部で、雪となる可能性が高い見込みとなっています。
- 大雪の際は、外出の自粛、冬用タイヤの装着やチェーンの携行及び早期装着など引き続き、皆様にご協力をお願いいたします。

- 不要不急の外出は控え、外出が必要な場合には十分な時間的余裕を持って行動頂くようお願いします。
- やむを得ず運転する場合には、冬用タイヤの装着とタイヤチェーンの携行をお願いします。
- 最新の気象情報等（ホームページやツイッター等）でご確認をお願いします。

※大雪により立ち往生した場合・立ち往生車両を見つけた場合は、道路緊急ダイヤル#9910（24時間受付・無料）までお知らせ下さい。

国土交通省 四国地方整備局 道路部

本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト「No.1南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への『支国』防災力向上プロジェクト」の取組みに該当します。

お問い合わせ先（○は主なお問い合わせ先）

（道路に関すること）

国土交通省 四国地方整備局 道路部 道路管理課

電話 087-811-8325（直通）

道路情報管理官 大西 良明（内線 4114）

○ 道路管理課係長 西藤 淳（内線 4421）

NEXCO西日本 お客さまセンター

電話 0120-924-863

本州四国連絡高速道路株式会社

電話（078）291-1023（マスコミ専用）

○ 広報CS推進課 岡田、鈴木

（気象に関すること）

気象庁 高松地方気象台

電話 087-826-6123

広域防災管理官 山野 浩一

○ 主任予報官 片山 保

（体制に関すること）

国土交通省 四国地方整備局 防災室

電話 087-811-8310（直通）

○ 防災室長 江川 昌克（内線 2151）

防災室課長補佐 鳥居 覚（内線 2153）

【道路利用者等への呼びかけ】

- 四国地方では、11日夜から12日午前中にかけて、山地を中心に大雪となるおそれがあるほか、平地でも大雪となるところがある見込みです。積雪や路面凍結等による交通障害、着雪による倒木や電線などの断線に注意してください。
- 過去には、平成26年12月4日から5日の大雪により、愛媛・徳島を結ぶ国道192号の県境付近において、立ち往生をきっかけに、約130台の車両が立ち往生し身動きがとれなくなりました。
- **降雪の時には不要不急の外出をお控え下さい。**やむを得ず運転する場合には、**冬用タイヤの装着とタイヤチェーンの携行**をして頂くとともに、お出かけ前には**道路や気象に関する情報収集**をお願いします。

【1. 今後の気象の見通し】

令和3年1月11日から12日にかけての大雪

地域	1月11日			1月12日		
	朝	昼	夜	朝	昼	夜
瀬戸内側			↔			
太平洋側			↔			

↔ 警戒すべき期間   
 ↔ 注意・警戒すべき期間   
 ↔ 注意すべき期間

【気象概況】

○四国地方では11日夜遅くから12日午前中にかけて、四国の南岸を通過する低気圧の影響で山地を中心に大雪となるおそれ。気温が予想よりも低くなる場合は平地でも大雪となる所がある見込み。

○積雪や路面の凍結による交通障害に注意。着雪による倒木や電線などの断線に注意が必要。

- 11日12時から12日12時までの24時間降雪量
 

香川県	5～10センチ	
徳島県	平地5～10センチ	山地10～20センチ
愛媛県	平地1～5センチ	山地10～20センチ
高知県	平地1～5センチ	山地10～20センチ

※大雪に関する気象情報については、気象庁HP ([https://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/108\\_index.htm](https://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/108_index.htm)) をご覧ください。

【2. 過去の大雪による雪害事例】

平成26年12月4日から5日にかけての大雪

【気象概況】

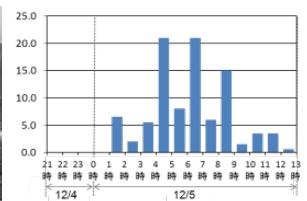
- 平成26年12月4日は、関東の東海上の低気圧が北東に進み、12月5日から6日にかけて、日本付近は強い冬型の気圧配置となった。
- この影響で、愛媛・徳島を結ぶ国道192号の県境付近では、12月4日から5日にかけて大雪となった。

＜大雪のため、大規模な立ち往生が発生 約130台＞

- 愛媛・徳島を結ぶ国道192号の県境付近では、平成26年12月4日から5日にかけて、大雪となった。四国中央市川滝では、時間降雪量が20cm以上の局地的な大雪となり、約130台の大規模な立ち往生が発生した。



立ち往生の状況



降雪量解析値  
(四国中央市川滝)  
【一般財団法人 日本気象協会提供】

＜改正災害対策基本法を初適用し立ち往生車両等を移動＞

- 全国で初めて、改正災害対策基本法を適用して、除雪車両の集中投入により、約130台の立ち往生車両を約17時間で移動完了した。



立ち往生車両の移動



# 四国西南部でも大雪になりました

## 引き続き、大雪の際は不要不急の外出は控えるよう

## ご協力をお願いいたします

令和3年1月8日午後10時00分頃  
中村宿毛道路(新四万十川橋)

四万十市でも  
大雪でした。



令和3年1月8日午後10時00分頃  
中村宿毛道路(新四万十川橋)

香川からの  
応援車です。



令和3年1月9日午後8時45分頃  
大洲北只IC～西予宇和IC間

NEXCOも  
全集中で除雪中！



令和3年1月9日午後2時30分頃  
大洲北只IC～西予宇和IC間

除雪中

